

平成 23 年度 「マンション相談員等の CPD 研修」 セミナー
～マンションのより長寿命化と再生を求めて～
第 2 回

CPD 対象事業
相談員の方には受付で
今年度用の CPD カード
をお渡しします。

『マンション居住性能向上と、これからの長期修繕計画』

—大規模修繕工事による専有部分を含めた居住環境の改善を図る—

マンション管理の相談を担当する専門家向けに企画しましたが、一般の管理組合の方も歓迎致します。
是非ご参加をお待ちいたしております。

講 師：田邊邦男（般社）マンションリフォーム技術協会会長

NPO 横浜マンション管理組合ネットワーク副会長・技術者部会長

日 時：平成 23 年 10 月 14 日（金）18 時 30 分～20 時 30 分（受付 18 時）

会 場：かながわ県民センター 402 号室

横浜市神奈川鶴屋町 2-24-2 TEL045-312-1121 横浜駅西口 徒歩 5 分（地図裏面）

参加費：1,000 円(資料代)

主 催：NPO かながわマンション管理組合ネットワーク

神奈川県下マンション管理アドバイザー等 CPD 委員会

協 働：（般社）神奈川県マンション管理士会・（般社）首都圏マンション管理士会神奈川支部

NPO 建物ドクターズ横浜

後 援：神奈川県・（社）かながわ住まい・まちづくり協会

横浜市(現在申請中)

マンションの大規模修繕が本格的に始まったのは 1980 年頃からで、この時期に第 1 回目の大規模修繕を経験したマンションは現在 40 才を超えており、高経年マンションとも呼ばれています。近年はマンションの高経年化と居住者の高齢化が「二つの老い」の問題として取上げられていますが、マンションは計画的に「手入れ」をすることによって「若返り」を図ることも可能です。

これからの大規模修繕工事は、単に建物の老朽化対策のみでなく、一步進んだマンション全体の居住環境の改善により「魅力あるマンション」とすることが求められています。

我が家は健康そのものと思っけていても、いつの間にか老いていくのが現状です。早い時期より「若返りと長命化」のための対策と工夫が望まれますが、しかし、一方で資金計画の問題も考えなければならず、長期修繕計画の内容を含め、これらは高経年マンションの共通した課題となっています。

これらの対策が大規模修繕工事でどのように行われているかを、事例を含めて解説する予定です。

申込方法：FAX 又はメールで神管ネット事務局までお申し込みください。

先着順、定員(70 名)次第締め切り。

氏名・住所・電話 所属組織名または管理組合名・参加人数を記入して下さい。

★NPO かながわマンション管理組合ネットワーク（神管ネット）事務局

電話/FAX：046-824-8133

E-mail：info@jinkan-net.com

参加申込書

第 2 回マンション管理 CPD 研修セミナー（10 月 14 日）

FAX(046-824-8133)して下さい。

氏名 所属組織名 参加人員数 人

管理組合名

住所 〒

電話番号

E-mail（なるべく大きな字で記入下さい）

@

神奈川県民センター 402号室

